

福福母 村 總 榮夫 淵 (高日學園)
 婦 母 賦 前 總 (高員隊合)
 分 隊 員 共 十 名

日本養蠶聯合會總聯合會
 高日學園養蠶聯合會
 各古製蠶園養蠶聯合會

同 各古製蠶園養蠶聯合會

官養蠶園養蠶聯合會
 同 各古製蠶園養蠶聯合會

日本養蠶聯合會
 同 各古製蠶園養蠶聯合會

高員隊合各古製出券組

日本高員隊合各古製支店

賦蠶園村 日本養蠶聯合會各古製支店

賦蠶 各古製市朝製蠶組 日本 養 蠶 組

六日朝 朝製蠶組 一月廿一日

日本養蠶聯合會總中協賦式蠶蠶會總大会の件

高日學園養蠶聯合會各古製出券組

高日學園協調會各古製出張所

副總長 勞動組 石會 藤 井 發展 咲 改 組 長 總 協 會 長 宇 古

警備 紀 査 委 員 森 報 吉 田 平 八 郎 (池 濱) 宇 古

加協組合は九隊体で現の代議員は弘七(總協合)決定しました。

島 山 金 七 (名 陶)

司會者 小泉七造氏開會の辭を廻り總長副總長の選挙を先んずけて發表し助産記
 各種委員を任命したが各種委員は次の如くである

- 資格審査委員 委員長 西 浦 宇 吉 外九名
- 議案審議委員 同 島 山 金 七 外九名
- 規約審査委員 同 伊 月 伸 外九名
- 重言審査委員 同 佐 久 間 勳 七 外九名
- 役員選衝委員 同 網 池 光 已 外九名
- 總 協 會 報 告

中部地方労働組合協議は昭和七年二月三日右製労働組合六團體に依つて組織
 され果敢殊勇闘争を續け來つた。

然るに日本労働組合協議の決定に依つて各地方に地方協議會を結成すること
 となつたので本地方に於いても組合會議加盟の各所屬組合とも協議を進め申